

## 力強いダンスを披露!!



川崎小学校体育会

9月  
定例会

2 町立病院は独立行政法人で存続

4 町民の声を議会に  
さらに進める議会改革

6 一般質問 よりよいまちづくりをめざして  
7人の議員が一般質問

※次回12月議会は12月13日に日曜議会（一般質問）を開く予定です

議会だより 第96号

発行 川崎町議会

編集 議会だより編集特別委員会

T827・8501 福岡県田川郡川崎町大字田原789・2

### 傍聴席



今月は、社会福祉協議会小野議長に議会に対して思うこと、議会だよりについて、お話を伺いました。

— 日頃から、川崎町議会に多大な協力をいただきまして、ありがとうございます。川崎町議会では現在、議会報告会、議員研修、住民アンケート、議会住民団体懇談会などさまざまな議会改革の取り組みを進めています。このような取り組みに対して感じることや望むことがあれば教えてください。

【小野会長】 昨年の第1回目の議会報告会が、下真崎公民館であったときに参加しました。そういう企画ができたというのは、以前からすれば大きな前進だと思います。その議会報告会では、活発な意見や質問も出て、とてもよかったと思います。

今後議会に望むことといえば、町民の代表として選ばれたからは、人のために尽くす、そういう崇高な精神で議員になってほしい、そういう議会であってほしいですね。そうであればいい議会運営もできるでしょうし、いい意見も出ると思います。そしていい町になると思います。それは選んだ町民の責任でもありますけどね。

— 議会だよりは、編集委員6名で自ら手分けをして原稿を書いているが、現在の議会だよりは、読みやすく分かりやすい紙面になっていますか。

【小野会長】 町の予算や議会の報告などがわかりやすく載っていますので、とてもいいと思います。これからも広く町民に知らせていってください。

各議員の一般質問、それに対する町長などの答弁もわかりやすく載っていると思います。これからも大いに発展させて続けていってほしいと思います。

貴重な時間をありがとうございました。  
今後とも川崎町議会にご協力の程よろしく願います。

### 編集後記

天高く馬肥ゆる秋。10月4日は見事な快晴となり、町内4小学校で一齐に運動会が開催され、各校思い思いの趣向をこらしたプログラムに心をとらされた。今から10年前、いじめ、学級崩壊のニュースが頻りに報道され、本町もけいこ児童たちや元気が一杯に歌った「ソーラン節」の演技を日ごとの関係各位の地道な学校運営努力を思わずにいらぬ歴史と伝統を積み上げ、後輩にバトンをつないでほしい。▶我々大人も運動会参加のルールを守り、子どもたちの歴史と伝統づくりに協力しようではありませんか。議会だより編集委員一同

### ～新しいまちづくりに期待される議会・議員・事務局の活躍～

#### 川崎町議会議員研修会

10月9日、全国町村議会議長会の岡本光雄理事調査部長をお招きし、第7回川崎町議会議員研修会を行いました。当日は、議員のみならず町民の方、各行政区長、役場職員など、多くの方が講演を聞きに来られ、限られた時間ではありましたが、実のある研修会となりました。

岡本部長は、議員には議員の、町民には町民の、職員には職員のそれぞれの役割があり、一人ひとりが「誇れるまちづくりを目指して」考え、実行していくことが大事だと語られました。この研修会で学んだことを活かし、川崎町議会は、更なる議会改革を進め、町民の意見に耳を傾け、誇れるまちづくりに取り組んでいきたいと思っています。



◀わかりやすく語る岡本部長



▲たくさんの方が真剣に研修しました

### 議会日誌

9月	8月	7月
27日 議会改革委員会	21日 議会改革委員会	14日 議会改革委員会
24日 特別委員会	18日 特別委員会	11日 特別委員会
17日 議会運営委員会	11日 議会運営委員会	4日 議会運営委員会
14日 常任委員会	8日 常任委員会	1日 常任委員会
11日 常任委員会	5日 常任委員会	3日 常任委員会
9日 常任委員会	3日 常任委員会	1日 常任委員会
7日 常任委員会	1日 常任委員会	
4日 常任委員会		
1日 常任委員会		
定例会		

# 地方独立行政法人

平成23年4月をめどに  
条件整備

地方独立行政法人川崎町立病院定款  
地方独立行政法人川崎町立病院審議会案列

町立病院を公営から地方独立行政法人に移行させるのは、地域住民に救急医療および高度医療をはじめとした医療を提供するとともに、地域の医療機関および川崎町と連携して医療水準の向上を図り、住民の健康維持および増進に寄与するためです。法人の設立団体は、川崎町とします。法人の役員は、理事長1名、理事4名以内、監事2名以内を置くこととしています。病院職員の身分は、非公務員化を図ります。

## 農業委員15名→13名へ

川崎町農業委員会の選挙による委員の定数に関する条例は、執行部提案の15名→12名(3名減)に対し、付託された建設産業常任委員会より15名→13名(2名減)の修正案がだされ、討論採決の結果15対2で修正案が可決されました。討論の内容は次のとおりです。

## は

# 町立病院



### ■執行部案賛成要旨

行財政改革にのっとり経費削減のため。委員会修正案賛成要旨

国内の食料自給率は41%であり、現在も下がり続け深刻な状況にある。このような時代だからこそ農業委員会には農業振興のために尽力していただきたい。

### ■その他審議された条例(新設・一部改正)

- 川崎町男女共同参画推進条例(一部修正)
- 川崎町安全に暮らせるまち条例(原案可決)
- 川崎町国民健康保険条例(原案可決)

## 天皇陛下御即位二十年 奉祝の賀詞を決議

「国民と苦楽をともに」を旨に歩んでこられた天皇陛下は、本年、御即位二十年を迎えられました。天皇、皇后両陛下にお祝いの意を表し奉るため、議会は住民を代表して賀詞を全会一致で決議致しました。

## 防災無線通信設備整備工事契約を締結

契約相手 九電工北九州支店  
契約金額 1億3,650万円

かねてから災害時の行政対応や連絡が懸念されており、産茂地振興資金の分配金をこれにあて早急に整備を行うように協議してきましたが、ようやく議会承認も終え、工事の発注となりました。これにより、災害時の避難勧告や町からの案内、行政区内の連絡など、多様なニーズに対応ができます。工事中何かとご迷惑をお掛けしますが、ご協力をお願い致します。

# 各会計決算 監査意見書 を認定

平成20年度  
監査意見書

審査の主な論点  
一般会計  
予算化された事業は確実に執行されました。税金、住宅家賃など自主財源の確保、特に町営住宅共益費の徴収率向上に努めるよう指摘しました。

●住宅新築会計  
貸付金の回収が遅くとして進まず、不良債権解消に国の支援強化を求めよう要請しました。  
●国民健康保険事業会計  
後期高齢者医療制度導入により、6年ぶりに単年度黒字になりましたが、累積赤字は依然6億円台と厳しい状況にあります。健康づくり事業をより一層推進するよう要請しました。

●後期高齢者医療会計  
高齢者にも受益者負担の原則が導入されて、国保会計の赤字解消に若干の成果がありました。  
●病院企業会計  
病院は民間営性に向けて動き出しており、確実に遂行するよう要請しました。  
●水道企業会計  
水道料の予算額と取入額に見込みがあり、確実に見込みのよう指摘しました。

## 各会計の決算状況

		(単位:万円)		
会計名	歳入	歳出	差引	
一般	94億6546	85億7391	8億9155	
特				
給食	1億8565	1億9017	▲452	
住新	5653	7億826	▲6億5173	
公平	107	76	31	
老健	2億8286	2億8751	▲465	
国保	21億4318	27億7138	▲6億2820	
高齢	1億9255	1億9133	122	
病院	11億5654	10億611	1億5043	
水道	3億8456	3億7894	562	
企業				

## 主な整備事業



## 決算審査を終えて



財政破綻を未然に防ぐための地方自治体財政健全化法が平成20年度に全面施行となりました。本町の決算の財政健全化判断指標は余裕がある数値となっています。今後も厳しい状況が予測されるため、自主財源確保、事業効果・効率性の検証など財政健全化に努めていきたいと思います。

## 平成21年度川崎町一般会計補正予算

歳入歳出予算の総額はそれぞれ、**10億1,989万円**を追加しました。それぞれの総額は**97億8,304万円**となりました。

### ◇主な内容は次のとおりです◇

- 携帯電話不感地地域解消のためのブロードバンド整備事業 **1億7,794万円**
- 東洋団地屋根等改善工事 **1億1,358万円**
- B&G町民プール改善・トレーニング機具購入事業 **6,000万円**
- 安宅ふれあいセンター整備工事 **5,300万円**
- 川崎町立病院の施設改善(空調機等)に対する繰出金 **4,100万円**
- 小中学校等の地上波デジタル放送に対応するためのテレビ等整備事業 **3,477万円**
- 7月24日~26日の大雨による災害復旧事業 **2,188万円**

## 町営住宅家賃滞納金請求および 住宅明渡訴訟の報告

事件名 建物明渡等請求事件  
原告 川崎町  
被告住所 東田原団地 1件

## 子どもは大人を 見ています



## 全員協議会

### ■議会報告会の総括(7/23)

4ヶ所で開催した報告会の質疑応答内容について、協議を行いました。(詳細はP4~P5に記載)

### ■執行予定の工事概要説明(9/30)

- ・戸山原古墳修復工事
- ・海洋センタープール改修工事
- ・図書館屋根防水等改修工事
- ・安宅ふれあいセンター整備工事
- ・海洋センタートレーニング室整備工事
- ・東川太田線道路改良工事
- ・福祉センター太陽熱利用施設整備工事
- ・携帯電話鉄塔施設等整備工事
- ・小中学校等地デジ対応アンテナ整備工事

# 町民の声を 一歩さらに進める

平成21年度 第2回議会報告会における意見・提言及び回答一覧

	意見及び提言	回 答
1	全員協議会とは何か	議決を要さない事項や十分な意見交換が必要な事案について議員全員で協議するための会議
2	インターネット議会放映システムは、生中継・録画中継とも行うのか。また、議会の開催日についてもお知らせするのか。	生中継、録画中継どちらも行う。 議会開催通知は、今までどおり区長に通知でお知らせする。
3	今度の臨時議会の開催通知が1日前に区長宅に送付されてきた。せめて1週間前に送ってほしい。	今回の臨時議会は、急に開催が決まって、6月中に開催しなければならなかったため、通知が遅れた。
4	「川崎町一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例」とは何ですか。	永年勤続主査の中で、3級の最高号級に達し、今後号級の上がない職員を係長職相当の級(4級)に渡れるようにするための条例改正で、継続審査中です。(その後9月定例会で否決)
5	民間の中小企業は、ボーナスも出せない状況である。川崎町もこのように財政の悪い状況では、町長、議員、町職員のボーナスは出せないのでは。	公務員というのは、人事院勧告に基づいてボーナスの支給率を決めている。
6	川崎町の再建について、議会でもどのような取り組みをしていくのか。	企業誘致を図り雇用の確保を行うとともに、幸い宅地が安く提供できるので、ベッドタウンとしての役割を果たせるよう取り組んでいきたい。
7	川崎町立病院の経営形態検討委員会の答申は出たのか。	平成21年3月に「地方独立行政法人(非公務員型)」への移行が望ましいという答申が出されている。
8	分譲地の販売の現況は？ 建てるまでの期間は、何年以内と決めているのか。	ひばりヶ丘分譲地は34区画中9区画売済済、うぐいす台分譲地は17区画中4区画売済済(3区画予約済)。建てるまでの期間は5年以内
9	ふるさと納税の現況を知りたい。	(21年3月現在) 31件…総額 113万2千円
10	議会の会期日程をスーパーなどの人が集まる場所に掲示してはどうか。	議会改革の中で、今後は公民館だけに限らず、スーパーなどにもお願いしてやっていくという流れにはなっていくと思います。
11	議員出席率の中で病欠欠席については、診断書を提出しているのか。	1日程度の診断書のない病欠で休んだ場合は、届出欠で処理している。
12	外灯の5万円が町負担になっているのはなぜか。	池尻駅前には、広く町民が使うので町で負担することに決定した。
13	町立病院の赤字が減少して黒字が出ているのに民営化をするのは矛盾を感じる。	いつまでも黒字が続くわけではないので、少しでも黒字が出ているときに、引き受け先を探したほうが良い。
14	町立病院が15億の赤字を出しているが、議会は どうしていたのか。 良い医師の確保をお願いしたい。	建て替えの時の借金が大いと思う。

# 議会に!!! 議会改革

議会改革に  
全力で頑張ります



議会改革特別委員会

委員長 伊藤 英明  
副委員長 松岡 久代  
委員 西本 泰博  
繁永 英樹  
栗野かをり  
櫻井 英夫  
西山 賢俊



◆議会放映システム等の導入  
今年9月議会からインターネットによる議会放映システムを導入しました。議会の模様を広く町民の皆さまに知

◆議会放映システム等の導入  
今年9月議会からインターネットによる議会放映システムを導入しました。議会の模様を広く町民の皆さまに知

◆住民アンケートを実施  
町民の議会に対する関心度や評価の現状及び住民が求めている議会活動のあり方を把握し、開かれた議会づくりを進めるために、現在、川崎町議会に対する住民アンケート調査を実施しています。

◆「議会住民団体懇談会」の開催  
すでにご案内のとおり、議会改革第二弾と位置づけ、川崎町民で組織する公共性を有する団体を対象に、議会と団体との懇談会を開催します。

◆「議会住民団体懇談会」の開催  
すでにご案内のとおり、議会改革第二弾と位置づけ、川崎町民で組織する公共性を有する団体を対象に、議会と団体との懇談会を開催します。

◆「議会住民団体懇談会」の開催  
すでにご案内のとおり、議会改革第二弾と位置づけ、川崎町民で組織する公共性を有する団体を対象に、議会と団体との懇談会を開催します。

◆「議会住民団体懇談会」の開催  
すでにご案内のとおり、議会改革第二弾と位置づけ、川崎町民で組織する公共性を有する団体を対象に、議会と団体との懇談会を開催します。

◆第2回議会報告会の意見・提言  
本年5月下旬に開催した第2回議会報告会における、参加住民からの意見・提言等は、4会場総数で50数件に及びました。

# 一般質問

よりよいまちづくりをめざして

【問】 地方自治体・企業、そして家庭や個人といった、各レベルでの危機管理が問われている。そこで町民の新型インフルエンザに対する指導はどのようにするのか。また、町立病院でのワクチンの接種や患者発生時の入院について対応はどのようなものか。

【答】 手嶋町長 これから先の感染の拡大が大変心配される。本町においても新型インフルエンザ対策としては、

## 新型インフルエンザの感染対策は



中村 内広 議員

【問】 新型インフルエンザへの感染が世界中に拡大している。日本では5月上旬、連休明けに徹底した水際対策を行い、カナダから帰国した3名の感染を発見するなど、その役目を果たしてきたが、神戸、そして大阪で海外渡航歴のない高校生の感染が確認され、その後は時間が経過するとともに感染者は増加し、感染拡大へと移行しつつある。9月下旬から10月にかけてピークであると報道されている。国は弱毒性として検討しているようであるが、

行動マニュアルを作成し、対策本部設置要綱を5月1日に制定した。町長を本部長、副本部長に副町長・教育長を充て、本部員に各課長を充てて対応するので、新型インフルエンザが町内で発生した時の患者や家族への支援指導、被害拡大防止、関係機関との連絡調整を行う。町民の周知としては、広報紙の3月号と5月号に掲載をし、9月7日は町のホームページに情報として医療機関での受診の方法や相談窓口などを掲載し、予防や注意を喚起している。町立病院では、医療スタッフの感染防止は事業計画を策定し注意をしている。新型インフルエンザ患者と判定し、入院が必要とされる場合、保健所の指示のもと、田川市立病院の感染病棟に入院し、また感染病棟が満床になった場合、町立病院を含めた公的病院4病院が入院患者を受け入れる。ワクチンの優先接種などについては財政的な補償も含めて現段階では国の方向性が示されていない。新しい政権が発足したので早急に問題点について対応していただきたいと考える。

### 訂正とお詫び

私の9月定例会議の一般質問で、広島原子爆弾が8月3日に投下されたことになっていましたが、8月6日に是正し、お詫びいたします。

(中村)

## 介護予防公園を設置すべきでは



谷口 武雄 議員

【問】 現在、川崎町の公園利用者状況を見ると、時代の流れもあるかもしれないが、利用価値がだんだん少なくなっているように感じる。その理由の一つに公園に対する認識が子ども達の遊び場所としてとらえられているからだと感じる。この際、川崎町行政の認識を転換し、公園は子ども達はもちろんであるが、現在の高齢社会において、高齢者の介護予防公園としても利用する事が、最も重要と思う。子ども達が安全で安心して遊べると同時に、高齢者の方々にも元気がつら

【答】 手嶋町長 川崎町民が心身ともに健康で、生き生きと過ごし、生活の質を高めることは、私のみならず、町民全体の願いであると認識をしている。この願いの実現のため、健康に関するさまざまな施策を進めていく。

【問】 川崎町の町営住宅の歴史を見ると昭和27年に初めて東田原に10戸建設され、それ以来、昭和36年度から今日に至るまで建設が続けられ、2612戸まで建設された。しかし、現在、古い住宅に対しては入居をさせず解体を推進しているようである。そのため川崎町の人口は減少し、平成15年の人口2万1448人に比べ、5年たった現在、1万9891人と1557人減少している。町長は将来の川崎町の人口を増やす事を望んでいるのか、それとも減らすことを望んでいるのかお尋ねする。

【答】 手嶋町長 本町の町営住宅は、現在2600戸ある。これを2000戸まで減少させたいと思っている。昭和55年以前に建設された町内各団地の安全確保のできない住宅は、これからも解体したいと思う。

【問】 川崎町の実態、あるいは日本の少子高齢化の中で人口が減少している事は事実である。現時点では住宅建設の計画はない。

# 一般質問

## よりよいまちづくりをめざして

### 日曜 議会を開きます!!

12月議会定例会は、日曜日の12月13日に一般質問を開く予定にしています。お誘いのうえ、傍聴にお越しください。

\*正式な会期の日程は、12月の議会運営委員会で決定します。

## 長期計画改定と計画予算公表のすすめ



櫻井 英夫 議員

【問】 本町は幸いにも災害が少ないが、油断は禁物である。年に一度、町常防災意識の啓蒙啓発を

【問】 本町の長期計画は、村坂町長の第1次に始まり小田町長の4次計画に至っている。4次の途中で町長が交替したが、新たな施策を盛り込むべく改訂作業を行う必要がある。なぜ改訂作業に着手しないのか。また、長期計画には予算および計画年度が示されていない。もっと具体的な実施計画を整備すべきではないか。

【答】 手嶋町長 第4次は平成17年度から10ヶ年の計画で策定され、5ヶ年が経過しようとしている。計画の実効性の検証を行うとともに、町づくり施策を反映させるため、後期計画を見直す必要がある。実施計画は、整備は必要だが計画予算を明記するには財源確保が厳しく、難しい問題がある。



◀ひまわり木工クラブ

## 夏休み中に児童生徒をいかに鍛えるか

【問】 家庭、地域の子育て力が低下しているが、行政はどのように補うのか。

【答】 讃井教育長 空き教室の放課後活用を通じ、大人と子どものかかわりを作り出し、それを休暇中(春・夏・冬休み)に広げたい。現在、この事について社会教育委員会に諮問しているところである。

を挙げて防災訓練を行い、防災への啓蒙啓発を行う必要はないか。

【答】 手嶋町長 消防団と町職員で年2回の消防活動訓練、年1回の広域水防訓練、田川市・嘉麻市・川崎町消防団総合応援協定合同訓練を実施している。今後も災害に強い町づくりを推進したい。

### 次期焼却場の建設場所はどこに



奥 春男 議員

【問】 焼却炉建設予定地が決まらず心配している。7月10日付で一部事務組合より、田川市の案と、川崎町の案が郵送されてきた。その後どうなったのか進み具合を聞きたい。また、東田原行政区、上真崎行政区、大ヶ原土地所有者の3ヶ所から、「自分のところに建設してほしい」と区民の署名捺印を添えて要望書が提出されているが、この件はどのように処理するのか。

【答】 手嶋町長 焼却炉建設場所は8万平方メートルぐらいの面積が必要である。川崎町が田川地区畜場組合の隣地、田川市が田三井セメントの跡地を候補地として上げ、組合で協議の結果、「畜場組合の隣地の方が望ましい」となっている。正副組合長会議の下に、幹事会、作業部会と専門の担当職員が集まって話し合った結果である。そして、今回ゴミの処理方法について「今まで協議して来た溶融炉方式はランニングコストがすごくかかるし、地球温

暖化問題がこれほど問題化されている状況の中では、地球に優しい施設を作っていく必要があるのではないかと問題の提起がなされた。したがって、溶融炉方式はやめて炭素方式にするべきだとした。沖繩が10月よりこの炭素方式で処理を始めるので、そう言ったものを見たと進めていこうと考えている。また川崎町議会に正式に報告している状況ではない。区長より要望書の出ている上真崎、大ヶ原はパッカ車でゴミを持ってくるのに距離がありすぎてダメである。東田原の方は面積が不足しており、急な勾配で土留め工事、そのほかの造成費が必要であり、無理と判断した。

### 町内巡回バスの増設を視野に

【問】 今回1台増設し、バスの巡回回数が増えよかったと思っている。現在の100円を200円にして、もう1台バスを増設してはどうか。また、乗車人数の確認のため、整理券発行機を取り付けはどうか。

【答】 手嶋町長 100円を200円にするのと乗車人数が減る。いろいろアンケートを取った結果である。乗降確認は運転手がこまめに事務処理しており、整理券発行機は取り付けず、今のままで行くので理解してほしい。

### 子育て支援の取り組みは



北代 俊雄 議員

【問】 少子化による人口の減少が著しい現在、ヤンママ(若い子育てのママ)さん達が安心して子育てできる支援について、町では毎月の広報紙に1歳の誕生日を迎えた赤ちゃんを掲載しているが、この赤ちゃんのヤンママさん達が安心して、いつでも利用できる子育て支援センターを設置し、保健師による乳幼児の健康チェック、育児相談もできる体制をとり、又、財政的に厳しい折りでもあるので、スポンサーを募り、赤ちゃん大会を実施すれば乳幼児医療費の削減もでき、子どもを守る事は町の未来を守る事でもあるので子育て支援の取り組みに期待するが町長いかがか。

【答】 手嶋町長 現在は、町内全保育所での延長保育、一時的に保育する一時預かり、新生児から本と触れ合うブックスタート事業など、さまざまな子育て支援事業を講じている。今後は子育て中の親の悩みや不安感を緩和す

### 後期高齢者に対する支援を

【問】 平成20年4月から後期高齢者医療制度が施行され、国保の被保険者、社保の被保険者及び被扶養者の方すべてが保険料を支払う事となり、高齢者が苦慮されている。現在、町では74歳までの国保の被保険者にはマッサージ針を利用された方には700円の施術券が交付されているが、75歳以上の後期高齢者の方には施術券の交付がない。高齢になる程マッサージ針の利用が多くなると思う。例えば3000円のマッサージを1回受けたら700円の助成で2300円ですむ。後期高齢者で、年金生活の方には非常にありがたい事と思う。健康づくり条例も施行されているので700円の施術券を後期高齢者の方にも交付し支援がしたいと思う。

【答】 手嶋町長 平成20度からは、後期高齢者医療の対象となつたために施術券の交付を受けられなかったと推定される方は約70名います。金額にして85万円、全額町による負担が予測される。町としては福岡県後期高齢者医療広域連合の経過を見ながら検討していきたいと思う。

### 新ゴミ処理場候補地選定のありかた



伊藤 英明 議員

【問】 町財政が極めて厳しい中で、多大の財政負担を伴うゴミ処理施設の建設は、町民として看過できない一大関心事であるが、この7月に至って突然田川清掃施設組合から「川崎町岩鼻地区」が第一候補となった旨の通知を受けた。本案はもっぱら手嶋町長が独断で検討してきたと聞か、本案提出前に町長の考えなり検討経過を、少なくとも町民の代弁者である議会に対して、説明なり情報提供すべきではなかったか。

【答】 手嶋町長 田川施設組合の正副組合長会議や幹事会等まで検討した結果であり、私が独断で決めたわけではない。また、提出前に私が議会に説明すれば、施設組合としてのルール違反になる。

### 総合運動公園のフェンスやバックネットの補修を

【問】 総合運動公園の外さくや野球グラウンドのバックネットが破損しており、競技上、美観上補修すべきである。

【答】 歳井教育長 総合運動公園の現状は十分把握しており、バックネットは仮補修した。今後予算を見ながら計画的に改善したい。

### いじめの早期発見とその対応は



瓜野 かをり 議員

【問】 なぜ、いじめが起きるのか、どうしたらいじめはなくなるのか考えさせられる。国の調査によると、ピラミッド型で発生している情報があった。特に中学1年生に最も多くいじめが発生している。夢と希望を持って進学し、気が付くと、自分がいじめの対象とされ、自暴自棄となり、不登校や家庭内暴力へと発展する恐れが考えられる。何か不足している事があるのではないか。仮にいじめを見たり聞いたりして、先生や親に話すと、今度は自らいじめられるのではないかと思ひ、見て見ぬふりをしていのではないかと考え、不安になる。先生も注意はしていると思うが、親も学校任せではなく、家庭でのコミュニケーションを大切に、親子の信頼関係を構築することが重要と考えている。最近でも、他県ではあるが、女子中学生2人が、いじめを苦に遺書を残し自殺している。本当に悲しいことで、この場をお借り

して心よりお悔やみ申し上げる。本町でも、学校外ではあるが、いじめによる大怪我をされたと報道された。このような事件は、被害者・加害者を問わず子ども達の人生に大きな影響を与えるのではないかと危惧している。いじめは早期発見で修復は可能と思うが、いつも事件が発覚して初めて、親や教師が知ることになる。早期発見のため、子ども達や地域の人達が、見たり聞いたりしたことを安心して情報提供してもらええるシステムを構築する必要があると思うが、本町の考えをお尋ねする。

【答】 歳井教育長 まず、いじめの定義は、これまでは自分よりも弱い立場の人に、一方的に身体的・心理的攻撃を継続的に加えることとしていたが、新しい定義では、一定の人間関係のある者から、心理的・物理的攻撃を受けることで、精神的苦痛を感じるとされている。中1のいじめについては、一般的に中1ギャップと言われている。本町のいじめに対する考え方は、被害者自ら、また家庭などからの情報の発信が重要と考えている。まず、教師と子どもとの人間関係を構築し、学校にはスクールカウンセラーを配置して月に1回程面談指導を行う考えである。また、放課後の学校施設を活用して、地域の人達との交流や、目安箱を設置するなどの対策を検討していく。

# 委員会レポート

## 総務常任委員会

川崎町財政健全化計画実施状況調査  
期日 21年7月17日

### 財

歳出改革では、職員給与は現在3%カットで実施中。給与については、人事評価制度を導入予定。職員数は245名が目録数で、現在244名です。永年勤務の退職記念報償費は廃止。社会福祉協議会に委託実施していた配食サービス事業は今年度から民間委託に移行した。母子家庭医療費の母親分については、給付を廃止していたが、平成19年2月1日から復活。準要保護児童生徒支援費は、給付額を半額にする。歳入改革では、悪質滞納者に対する法的措置は実施済み。売却可能な公共用地については、企業誘致パンフレット、住宅分譲団地パンフレットを作成し、ホームページにも掲載し、販売促

進に取り組んでいる。国民健康保険税の徴収率の強化については、歳入推進課と協力し、徴収強化に努めている。行政改革では、一般廃棄物収集運搬業務の完全民営化は実施済み。町立病院は、地方独立行政法人化に向けて準備中。同和保育所については、関係課職員で構成する改革検討委員会で検討中。

## 民生文教常任委員会

学校給食の自校炊飯に関する調査  
期日 21年7月22日

### 学

校給食の米飯はベチャベチャしておいしくないとの批判があり、調査を行いました。現在、田川市の製パン業者に炊飯を委託していますが、本町近郊では同社以外に炊飯業務を委託できる業者がなく、諸々の改善要求をしにくい状況にあるとのこと。また、パンに異物が混入したケースもあり、製造管理を強化するよう要求しているとのこと。かつて主食の製造は、大手のリョウウユウ(株)に委託していましたが地元企業育成の観点から変更されたようです。業者への指導、改善要求もさることながら、「給食センターで炊飯はできないか」と疑義が出されましたが、施設が狭いこと、老朽化していることなどから対応できないとの回答でした。長期総合計画に給食センター改築の記述がなく、センター改築を計画に盛り

川崎町教育施策方針に関する調査  
期日 21年7月22日

### 6

月定例議会に「20年度の教育委員会活動状況及び教育基本施策の推進状況についての点検評価」の報告がありました。これは、教育基本法が改正され、国民に開かれた義務教育の推進をはかるうとする法の精神ののっとり行われたものであり、福岡県下では他の教育委員会に先駆けての議会報告となりました。財政で言えば決算報告です。については、予算に相当する新年度の方針はどうか、ということでも調査を行いました。21年度は、①学力向上、②生涯学習推進を2本の柱に据えています。生涯学習は町長部局との連携が不可欠であり、町長に協力を要請しました。

### 町

図書館の運営に関する調査  
期日 21年8月5日

立図書館は平成9年に開館し、13年が経過しています。毎年、図書購入基金から400万円取り崩し図書を購入。結果6万3千冊の蔵書となっていますが、基金も底をついてき横の池を埋め立て、地域の方々の公園として整備されたもので、立派に完成していました。委員会として、小学校の横であるので、地域の方だけでなく児童への利用や児童保育への開放等により、公園の有効利用を図るよう要請しました。



▲明るい雰囲気の子供コーナー

生涯学習の拠点として、図書館の存在は大きいものがあります。しかし、図書館費は全て一般財源で賄われており、財政難の折から費用対効果が問われます。加えて、利用者のマナーの悪さ、借りた本を返さない、自転車盗難に会うなどの問題点があります。

平成18年度に図書館運営委員会が廃止され社会教育委員会に統合されました。ところがこの委員会の活動はほとんど休眠状態であり、これをきちんと機能させ図書館運営に寄与するよう指摘しました。

## 建設産業常任委員会

安宅の滝・リンゴ園の現地調査  
期日 21年7月7日

### 安

宅の滝周辺の整備事業について現地調査を行いました。事業の中心となる滝そのものはちよっと小型ではありますが、景観は大変すばらしいものでした。ただし、滝への連絡路は大変険しく、観光施設として活用するには、遊歩道整備の必要性を感じました。この整備事業は観光客用の駐車場用地の買収と整備、それから地元の方より周辺の土地を無償で提供していただき周辺の遊歩道を改良するという点で、かなりの規模になるかと思えます。事業完成後には、もう一度現地調査を行いたいと思います。

次に、今年度より民間委託をされたリンゴ園と隣のキャンプ場の現地調査を行いました。リンゴ園のほうは、女性の方が4〜5名と管理者の男性が1名作業をされており、今年度は良い収穫ができるように感じられました。キャンプ場のほうは、老朽化が進んでいて、施設の維持には大規模な改修の必要性が生じています。キャンプ場内には深流遊び場などの景観の良い施設もあり、

第7号「川崎町一般職の職員の給与に関する条例」の一部を改正する条例は「否決すべきもの」と決定しました。

川崎荒平線・清掃センター・大島地区公園の現地調査  
期日 21年8月19日

### 8

月8日の卓上審議で選定をした3ヶ所の現地調査を行いました。まず、川崎荒平線道路整備事業については、ガードレールの設置工事を残すのみでほとんど完成していることを確認しました。

次に、田川市・川崎町清掃センターの現施設の代替予定地として就労事業で整備された用地の現状を調査しました。搬入路も大きな道路が整備されていて、用地としては2万1000坪程が上段、中段、下段と3箇所区画が分かれ整備されていました。最後に大島地区公園整備事業の現地調査を行いました。これは東小学校の



▲立派な公園ができました